

科目名	保育実習 I (施設)		
担当講師	井上 暁子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	実習 90 時間・2 単位	開講学年	1 学年 後期
評価基準	実習先からの評価(50%)、実習日誌(30%)、実習課題(10%)、実習に臨む態度(10%)		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設等（保育所以外）の役割や機能を具体的に理解する。 2. 観察や子ども・利用者とのかかわりを通して子ども・利用者への理解を深める 3. 既習の教科目の内容を踏まえ、施設における保育士の支援について総合的に理解する。 4. 支援計画、観察、記録及び自己評価等について具体的に理解する 5. 保育士の業務内容や職業倫理について具体的に学ぶ 		
回	講義内容	方法	
12 日 間	<p>児童福祉施設（福祉型障害児入所施設、福祉型児童発達支援センター）や障害者施設（障害者支援施設、障害福祉サービス事業所）で、12 日間の実習を行う中で、施設保育士として必要とされる以下の内容について学ぶ。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の役割と機能の理解 <ol style="list-style-type: none"> (1)施設における子ども・利用者の生活と保育士の支援や関わり (2)施設の役割と機能 2. 子ども・利用者理解 <ol style="list-style-type: none"> (1)子ども・利用者の観察とその記録 (2)個々の状態に応じた支援や関わり 3. 施設における子ども・利用者の生活と環境 <ol style="list-style-type: none"> (1)計画に基づく活動や支援 (2)子ども・利用者の心身の状況に応じた生活と対応 (3)子ども・利用者の活動と環境 (4)健康管理、安全対策の理解 4. 計画と記録 <ol style="list-style-type: none"> (1)支援計画の理解と活用 (2)記録に基づく省察・自己評価 5. 専門職としての保育士の役割と倫理 <ol style="list-style-type: none"> (1)施設保育士の業務内容 (2)職員間の役割分担や連携 (3)施設保育士の役割と職業倫理 	実習	

テキスト・参考書

- ・「施設実習 パーフェクトガイド」(わかば社)
- ・「実習日誌・実習指導案 パーフェクトガイド」(わかば社)